

第97回 理事会（平成17年度第7回）議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成17年12月5日（月） 19:10～21:00
2. 場 所： 神奈川県社会福祉会館2階第2会議室（横浜市神奈川区沢渡4-2）
3. 出席理事：（副会長）古郡 敬一、野地 澄雄、山田 隆
（専務理事）片 忠夫
（常務理事）三塚 康雄、上田 英之、渡辺 三郎、菊地富士雄、越前谷 芳隆
（理事）本田 衛義、徳本 進、長久保 巖、佐々木 生道、長久保 巖
清水 忠、百海 廷、平沢 幸一、斎藤 幸雄、吉岡 去私
欠席理事：（会長）河野 洋平、
（理事）柴田 秀一、岡本 洋一、川田 光代、菊地 勇二、木村 徳善
栗田 謙悟、
4. 出席監事 井駒 利一、木村 信吉
5. 議長選出 片 忠夫専務理事を指名
6. 議事録署名人選出 清水 忠理事、徳本 進理事を選出
7. 書 記 高木 豊広報委員を指名
8. 議 事

1) 競技本部関係

(1) 報告事項

菊地本部長より、下記行事（別紙配布参照）に関して報告がなされ、了承された。

①競技本部セミナー

期日：11月12日（土）10:00～14:00 会場：県社会福祉会館
参加者 25名 役員 3名

②競技本部拡大専門委員会

期日：11月12日（土）15:00～16:30 会場：県社会福祉会館
参加専門委員 17名 理事 7名

③ジュニア指定選手認定式

期日：11月12日（土）14:00～15:00 会場：県社会福祉会館
参加指定選手 25名

④南関東ブロック強化担当者会議

第1回 11月9日（水）SAK事務所、SAT 3名、SAC 1名、SAK 2名
第2回 11月30日（水）SAT事務所、SAT 4名、SAC 1名、SAK 2名

⑤体協モデル事業の決定

・県体協より「一貫指導モデル事業」の団体として決定したとの連絡があり、補助金として、年2,000,000円（予定）×3年間が出るので、早速準備を進める。

(2) 審議事項

①第61回国体神奈川県代表選手枠について

菊地本部長より、第61回国体神奈川県代表選手枠について下記の提案がなされ、承認された。

- ・アルペン 選手最大22名、監督3名、コーチ・トレーナー4名
- ・ノルディック 選手最大 8名、監督3名

②全国中学校スキー大会神奈川県選考会開会式出席役員及び全国高等学校スキー大会神奈川予選会兼神奈川県高等学校スキー大会技術代表派遣役員について

菊地本部長より、全国中学校スキー大会神奈川県選考会開会式に中体連からの役員派遣依頼があり、競技本部菊池富士夫が出席することの提案がなされ、承認された。この大会期日は、平成18年1月4日～7日まで新潟県十日町市津南町で開催されます。

2) 教育本部関係

(1) 報告事項

渡辺本部長より、下記行事（別紙配布参照）に関する報告がなされ、了承された。

①指導員研修会理論開催

期日：11月13日（日）9：00～ 会場：小田原市民会館

参加者 1070名 役員・専門委員 計63名

講師：市野聖治SAJイグザミナー委員長

②第8回教育本部会開催

期日：11月23日（水）17：00～ 会場：SAK事務所

出席者：渡辺本部長、清水・百海・木村各理事

議題：南関ブロック研修会の運営と書類整備

③第7回正副委員長会議開催

期日：11月24日（木）19：00～ 会場：SAK事務所

出席者：清水・百海各理事、田村・森本・加賀・稲田各委員長

議題：行事申込書の仕分け作業

④指導員受検者について

正指受検者71名（昨年59名）、準指受検者127名（昨年156名）

⑤強化委員会オフトレーニング

オフトレ7 11月12日（土） 会場：神奈川大学にてフィジカルチェック

⑥南関東ブロック研修会開催

期日：12月2日（日）～4日（日） 会場：車山高原スキー場

参加者：専門委員 59名、SAJ専門委員 3名、SAJデモ 1名

主任講師：山田隆SAJ広報委員長

講師：Nデモ…伊藤敦、柏木義之、松田富士人、イグザミナー…柳橋泰久、猪俣和久

・パトロール研修会も同時開催…講師：戸嶋SAJ専門委員

⑦教育本部ブロック技術員の訃報

・松本伴之氏が11月23日に立山にて雪崩に遭い、亡くなった。

葬儀は25日がお通夜、26日に告別式が執り行われた。

⑧千葉県との講師交流について

期日：12月23日（金）～25日（日） 会場：高畑スキー場

派遣講師：大嶋・栗田専門委員を派遣する。千葉県は五竜I行事に2名参加予定。

(2) 審議事項

①次年度指導員研修会理論の開催について

渡辺本部長より、次年度の指導員研修会理論会場として藤沢会場が取れる確約がないので、川崎市教育文化会館（2006年11月23日）としたい旨の提案がなされ、承認された。

②定時制高校のスキー講師派遣依頼について

渡辺本部長より、定時制高校スキー教室の講師派遣要請が菊地本部長紹介であり、期日は2006年1月5日（木）～6日（金）に、ガーラ湯沢スキー場で開催予定である。講師1名の派遣要請で派遣費用は県連で持ってほしいとの要求ある旨の提案がなされ、SAKとしては予算計上してなく、講師派遣の可否を検討し回答することで承認された。

③指導員研修会の申込期限遅れの取扱いについて

清水理事より、指導員研修会への申込みの遅れた者に対する、締切り後1週間までは2,000円、当日3,000円の申込違約金の徴収についての提案がなされ、このペナルティ制度は行事申込み締切日を守らせることが目的であり、研修会費用は前納しているため、本年度は柔軟な処置として違約金を受領せず、注意を促すことで承認された。但し本対応は指導員研修会のための対応とする。

3) 総務本部関係

(1) 報告事項

①慶弔関係について

越前谷事務局長より、下記のとおり3件の報告があり、了承された。

・SAJ事務局長 加藤恵子氏 ご尊父（生花・弔電）

・SAK専門委員 松本伴之氏 ご本人（生花・弔電）

・神奈川体協 齊藤達也副会長 ご母堂 (弔電)

②資金運用状況について

上田本部長より、11月末現預金残高では昨年度は48,968,699円で、今年度は42,237,693円であり、昨年より670万円程マイナスしているが、詳細は岡本理事に到着次第報告させます。次に新公益法人会計対応スケジュールについては、野地副会長紹介の税理士で「久保田会計事務所」の久保田秀雄氏と進める旨の報告があり、了承された。12月21日(水)16時から行事のプリ監査を行う予定で、井駒監事・木村監事は了解しているとの報告があった。

③登録状況について

長久保理事より、11月30日現在下表のとおり報告があり、了承された。

会員登録	SAK16年度	一般4512名	総数5101名
	SAK17年度	一般5452名	総数5983名
団体登録	新規登録4(横浜2、川崎1、座間1)		総数270

・19年度の手続き前倒し検討(横浜・川崎に依頼連絡書発行する)

④各種委員会

イ) HC委員会

越前谷事務局長より、11月15日に委員会開催し雪上行事担当を決めました。約550通の行事案内を施設・学校へ送付済との報告があり、了承された。

ロ) 広報委員会

徳本理事より、スキージャーナルモバイル登録済との報告があり、了承された。

ハ) 規約規定委員会

徳本理事より、規約規程集の見直しによる更新準備中との報告があり、了承された。

二) 個人情報保護委員会

徳本理事より、競技本部専門委員への教育を11月12日(土)に実施済との報告があり、了承された。

ホ) 電子申込委員会

徳本理事より、電子申込みによる行事受付けを11月1日から開始し、別紙配布のとおり教育本部行事では、11月21日締切の五竜I行事まで211件の利用があった。その内、締切後1週間の受付は21件です。競技本部では12月野辺山行事の締切りを2週間延長し対応中で昨日までの申込みは40件あるとの報告があり、了承された。

・教育本部：申込み総数211件、(内締切後21件)

・競技本部：野辺山行事の締切り延長対応 申込み40件

ヘ) ウエア委員会

長久保理事より、SAKシールを1000枚作製し(700円/枚)、各行事にて販売します。各理事より協会・クラブへのPRをお願いしますとの報告があり、了承された。

ト) 協賛拡大委員会

長久保理事より、今年度協賛会員の入金状況は1,959,790円(現協賛330万円の59.3%、予算550万円の35.6%)です。次に「丸菱産業」(低周波治療器サンマッサー)が協賛検討中であり、物品協賛として「JT」が千葉/神奈川スキー技術選及び環富士山スキー技術選に予定しているとの報告があり、了承された。

チ) 普及振興委員会

佐々木理事より、11月8日に委員会を開催し、ジュニア行事内容検討を実施した。再度、行事詳細の打合せを1月に予定しているとの報告があり、了承された。

リ) 北海道委員会

佐々木理事より、北海道スキーツアーは参加者332名+役員37名(S78、A128、C123)で執行するとの報告があり、了承された。

⑤その他

イ) 有資格者資格返上について

長久保理事より、有資格者辞退届けが33名きている。名簿作成は後日行なうとの報告があり、了承された。

ロ) 神奈川県体育功労者表彰に係わる候補者の推薦について

越前谷事務局長より、神奈川県体育功労者表彰にかかる候補者の推薦で、前回理事会でリストアップし推薦することが承認されていたので、「柴田伸彦」参与を申請したとの報告があり、了承された。

ハ) 事務所レイアウト変更について

越前谷事務局長より、事務所のレイアウト変更を今週末の土日（１０～１１日）に行いたいとの報告があり、了承された。

(2) 審議事項

①総務本部行事担当について

上田本部長より、別紙「平成１８年度 各事業役員出席一覧表」をもとに各本部行事に担当役員を割当てした旨の提案がなされ、一部の行事で担当役員の入替えを行ない承認された。

②ハンディキャップ委員追加について

越前谷事務局長より、HC委員の追加申請（「内村直人氏(横浜)」）があり、承認された。

③有資格者の研修会免除について

長久保理事より、１名の会員から研修会免除申請が出ていることの提案がなされ（理由は出産・育児）事由の内容を審査し、承認された。

④新規団体登録について

長久保理事より、新規登録団体の申請として下記の４団体の提案がなされ、承認された。

- ・横浜スキー協会 レインボースキークラブ
- ・横浜スキー協会 TEAM BPS
- ・川崎スキー協会 MOTIONスキークラブ
- ・座間スキー協会 座間クロスカントリー部

4) その他

①TVK（テレビ神奈川）への県連活動PRについて

古郡副会長より、「押川顧問から連絡依頼があり、SAK活動PRのためにTVK（テレビ神奈川）にアプローチすることの提案があり、片専務理事と連絡を取り対応していくことになった。

②SAJ会員証の研修会欄チェックについて

越前谷事務局長より、今年度のSAJ会員証を発送したが、研修会欄をみると有資格者は研修会終了が記載されているが、理事・専門委員は空欄であり、教育本部はどのような対応をしているかとの質問に、片専務理事から教育本部理事へ研修会終了の報告書をキチンとSAJへ提出することの確認・要望がなされた。

③監事コメント

井駒監事より、指導員研修会の申込みが、各クラブで有資格者に伝わっているか、どの会場へ行くかを確認してくださいとの要望がなされた。

木村監事より、まもなく北海道行事が始まりますが、体調に気を付けて対応してくださいとの要望がなされた。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成１７年 １２月 ２３日

議 長

印

議事録署名人

印

議事録署名人

印